

# 「チャレンジJ9」とは

1995年、南アフリカが人種差別の壁を乗り越えたラグビーワールドカップ。3大会連続で活躍したスクラムハーフ、ユースト・ファン・デル・ヴェストハイゼンは2017年、難病ALS(筋萎縮症側索硬化症)で亡くなるまで、治療法研究と患者のサポートの活動を続けました。日本で支援のパスをつないでください



## 2019 寄付キャンペーン

2,019円 または 20,190円を 山中伸也教授の京都大学 iPS 細胞研究所に寄付しよう!  
治療法として期待されているのが、iPS 細胞です。ラグビーを愛することで知られるノーベル賞受賞者山中伸弥氏率いる京都大学 iPS 細胞研究所と、患者の方たちへのサポートのための寄付を募ります。

現金の寄付は、そのまま ips 細胞研究所へ、Tシャツの売り上げの半分は患者会へ寄付されます。



<https://www.challengej9.net/>

<https://twitter.com/challengej9>

<https://www.facebook.com/challengej9.net/>

[challengej9info@gmail.com](mailto:challengej9info@gmail.com)

